

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 7 年度の実業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人
福祉の里なかつ応援隊

1 事業の成果

別紙のとおり

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金 額(単位:千 円)
老人福祉法 に基づく老 人居宅支援 事業	実施しなかった			
介護保険法 に基づく居 宅サービス、 地域密着型 サービス、居 宅介護支援 に関する事 業	1. 小規模多機能の家水車 の運営事業 ① 水車の利用者に対す る泊り、通所介護、訪問 介護のサービス提供 ② 施設の社会資源化並 びに施設スタッフ、利用 者と地域住民との交流事 業	(A) 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日 (B) 中津市大字伊 藤田 1064 番地 1 (C) 14 名(内臨職 7 名)	(D) 中津市 の住民で介 護認定を受 けた者 (E) 18 名	38,051
	2. グループホームこもれ びの里の運営事業 ① 地域密着型認知症対 応型生活介護サービス	(A) 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日 (B) 中津市大字伊 藤田 1064 番地 1 (C) 21 名(内厨房 2 名、臨職 6 名)	(D) 中津市 の住民で介 護認定を受 けた者 (E) 16 名	73,941
	3. 居宅介護支援事業所 ケアサポートややま ・居宅要介護者の要介護 認定申請支援 ・ケアプラン作成 ・介護サービス事業者と の連絡・調整	(A) 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日 (B) 中津市大字伊 藤田 1064 番地 1 ・事業休止中		238

地域生活支援ネットワーク構築事業	第1回三保の里「生き生きマルシェ」の開催を予定。施設のある中津市三保校区の地域力のアップを図るため、地域住民を主体としたマルシェの開催に向けた企画・運営に取り組む。	(A)令和8年4月4日開催予定 (B)当法人の施設・駐車場 (C)20名		100
地域福祉ニーズに関する調査研究事業	実施しなかった			
地域福祉を推進するための啓発啓もう活動	実施しなかった			

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和7年度の事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人
福祉の里なかつ応援隊

1、事業成果

令和7年度は、社会を取り巻く経営環境が大きく変化する中、特定非営利活動法人福祉の里なかつ応援隊にとっても、「変化への対応」と「本質的価値の再確認」が問われる一年となりました。

全国的な物価高騰、エネルギー高騰、食材費高騰、人件費高騰に加え、人手不足、ICT機器による生産性向上など従来通りの運営だけでは持続が難しい時代へと入っています。

その一方で、永年私たち事業を苦しめてきた新型コロナウイルスの感染症の影響が殆どなくなり、「福祉とは人と人との関係性の上に成り立つ営みである。」という原点を実感しています。

グループホームこもればの里においては、入所者の方々の高い介護度に対応する専門性を維持しながら、上半期は空室もありましたが、下半期に入ると満室となり、今もその数を維持しています。

今後も安定した稼働を維持していきたいと思えます。

小規模多機能の家水車においては、数カ月前は、利用者が定員の半数以下の時もありましたが、水車管理者をはじめとする、介護支援専門員、職員が一丸となり利用者獲得に向けた取り組みとを行い、地域包括支援センターや地域居宅、病院等を定期的に巡回した結果、徐々に利用者が増えていきました。

今後もさらに利用者獲得に向け、職員一同利用者獲得に向けた活動を行っていきます。

次に、介護人材の確保についてですが、当法人においては、令和7年度は4名の職員が退職しました。

他の介護施設においても離職率は高く、福祉部門の人手不足が深刻となる中、多文化共生社会の構築に向け、外国籍職員の受入れを行っている施設も数多くあります。

しかしながら当法人においては、ハローワークの求人を中心とした雇用活動を展開した結果、令和7年度は、日本国籍の7名の正職員を採用することができ、利用者や入所者の手厚い介護を行いながら、職員の負担軽減を図っています。

今後も、職員の声に耳を傾け「共に働き、共に学び、共に成長する仲間」として職員を大切にしたい施設であり続けていきます。

最後に、令和8年度も令和7年度同様、ハード面・ソフト面の課題の改善を図りながら、DXを強化した効率的と生産性向上を先導し、地域の皆様方の期待と信頼に応える法人として、職員一丸となって挑戦を続けていく所存です。

令和7年度 グループホームこもればの里事業報告書

1、 入居者の確保と適正利益の確保

入院等の諸事情により空床となることがあったが、退院後の再入居や連携機関からの紹介などにより利用者を確保でき定員の18名を保っています。

2、 人材確保と育成

ハローワークや、在籍スタッフの紹介で人材確保に努めました。また働きやすい環境・魅力ある職場環境を整えるためにノーリフティングケアを推奨し4月よりスライドボードつばさを購入し職員の腰痛予防や身体的負担の軽減に努めています。更に内外の研修に参加し知識の向上と自己研鑽に努め、認知症介護に必要な知識・技術・態度の習得に努めました。

- ・ 認知症介護基礎研修 受講2名
- ・ 介護支援専門員更新研修 受講1名
- ・ 地域歯科保健研修会 受講2名
- ・ 高齢者の権利擁護に関する研修 受講2名
- ・ 在宅医療・救急医療連携部会報告会 参加1名

3、 地域との交流

施設周囲の道路の清掃や草刈りなど、地域のきれいな環境づくりに努めました。地域住民との交流を深めるため、福島山の中のサロンに第2、第4木曜日に参加させていただいています。また運営推進会議、地域行事への参加を通し地域との連携に努めました。

- ・ 毎月第3水曜日施設周辺道路の清掃
- ・ 中津市認知症高齢者グループホーム連絡会(年4回)
- ・ 神楽見学(12/20)
- ・ 餅つき(12/30)
- ・ 消防署立ち入り調査(1/22)
- ・ 避難訓練(9/25)・防災訓練(3/26)
- ・ 地震体験車米設(2/6)
- ・ 今津中学校職場体験(3/12)

令和7年度 小規模多機能の家水車事業報告書

1. 適正利益の確保に向けた取り組み

利用登録者数 22 名を目標としていましたが、その数には達成することはできず、一時は 13 名にまでなりました。

地域医療連携室や、包括に出向き利用者確保に努めましたが、令和7年度は目標に達することができませんでした。

今年度は、ご利用者さまに喜んで頂けるように、施設内にカラオケルームやリハビリルームを作り利用者獲得に努めます。

2. 人材の育成

介護職員の人材確保が厳しい中、質の高い介護サービスが出来るように、月に一度の勉強会を行っています。

全員参加で行うことができました。

明るく楽しく活気のあるデイサービスが出来るようにチームワークの強化に努めました。

3. 地域との交流事業

外部との交流を深めるため、コーラスグループのボランティアを2カ月に1度受け入れを行いました。

また、3カ月に1度、北原地区生活改善センターに出向き、料理を作り、健康体操に参加させていただいています。

・毎月第3水曜日施設周辺道路の清掃

・小規模多機能連絡会(年4回)

・あじさい見学 (6月)

・神楽見学、餅つき (12月)

・消防署立ち入り調査 (1/22)

・避難訓練 (9/25)、防災訓練 (3/26)

・地震体験車来設 (2/6)

・今津中学校職場体験 (3/12)

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

科目	金額		
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		11,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		1,000,000	
【受取助成金等】			
受取助成金		1,300,000	
【事業収益】			
介護事業収益	94,516,552		
介護保険給付費収入	(72,952,169)		
介護保険(自己負担)収入	(9,894,289)		
介護保険外収入	(11,670,094)		
給食費収入	11,182,375		
利用者等外給食費収入	90,000	105,788,927	
【その他収益】			
受取 利息	4,862		
雑 収 益	1,078	5,940	
経常収益 計			108,105,867
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	65,873,517		
臨時雇賃金	15,186,671		
法定福利費(事業)	11,550,962		
福利厚生費(事業)	530,920		
人件費計	93,142,070		
(その他経費)			
印刷製本費(事業)	225,884		
会 議 費(事業)	20,717		
旅費交通費(事業)	22,500		
研 修 費(事業)	6,000		
車両維持費(事業)	825,310		
通信運搬費(事業)	347,886		
消耗品 費(事業)	1,482,289		
修 繕 費(事業)	319,180		
水道光熱費(事業)	4,024,672		
地代 家賃(事業)	390,000		
賃 借 料(事業)	743,512		
保 険 料(事業)	1,059,290		
諸 会 費(事業)	46,000		
租税 公課(事業)	973,339		
支払手数料(事業)	17,350		
食 材 費(事業)	3,911,655		
食事材料(事業)	(3,706,070)		
おやつ他(事業)	(205,585)		
支払 利息(事業)	2,565,833		

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

科目	金額		
委 託 料 (事業)	1,862,748	112,231,229	
教養娯楽費 (事業)	9,533		
雑 費 (事業)	235,461		
その他経費計	19,089,159		
事業費 計			
【管理費】		1,805,463	
(人件費)			
給料手当	1,141,793		
法定福利費	57,515		
人件費計	1,199,308		
(その他経費)			
旅費交通費	27,000		
水道光熱費	224,601		
広告宣伝費	28,000		
接待交際費	134,199		
保 険 料	47,110		
支払 利息	145,245		
その他経費計	606,155		
管理費 計			
経常費用 計			114,036,692
当期経常増減額			△5,930,825
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△5,930,825
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			△6,001,825
前期繰越正味財産額			△14,087,485
次期繰越正味財産額			△20,089,310

貸借対照表

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和 8年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	7,836,625
小口 現金	50,000	短期借入金	32,400,000
普通 預金	1,600,396	預 り 金	642,643
定期 積金	480,000	未払法人税等	71,000
現金・預金 計	2,130,396	流動負債 計	40,950,268
(その他流動資産)		【固定負債】	
前払 費用	1,000	長期借入金	98,290,000
未収 収益	15,256,389	固定負債 計	98,290,000
その他流動資産 計	15,257,389	負債合計	139,240,268
流動資産合計	17,387,785	正 味 財 産 の 部	
【固定資産】		【正味財産】	
(有形固定資産)		前期繰越正味財産額	△14,087,485
土 地	4,515,000	当期正味財産増減額	△6,001,825
建 物	65,426,445	正味財産 計	△20,089,310
建物附属設備	17,017,810	正味財産合計	△20,089,310
構 築 物	12,797,552		
車両運搬具	2		
什器 備品	9		
一括償却資産	151,000		
有形固定資産 計	99,907,818		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	1,556,867		
無形固定資産 計	1,556,867		
(投資その他の資産)			
権 利 金	229,268		
出 資 金	50,000		
長期前払費用	19,220		
投資その他の資産 計	298,488		
固定資産合計	101,763,173		
資産合計	119,150,958	負債及び正味財産合計	119,150,958

財 産 目 録

特定非営利活動法人 福祉の星なかつ広援隊
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和 8年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	50,000
普通 預金	1,600,396
定期 積金	480,000
現金・預金 計	2,130,396

(その他流動資産)

前払 費用	1,000
未収 収益	15,256,389
その他流動資産 計	15,257,389

流動資産合計

17,387,785

【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	4,515,000
建 物	65,426,445
建物附属設備	17,017,810
構 築 物	12,797,552
車両運搬具	2
什器 備品	9
一括償却資産	151,000
有形固定資産 計	99,907,818

(無形固定資産)

ソフトウェア	1,556,867
無形固定資産 計	1,556,867

(投資その他の資産)

権 利 金	229,268
出 資 金	50,000
長期前払費用	19,220
投資その他の資産 計	298,488

固定資産合計

101,763,173

資産の部 合計

119,150,958

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	7,836,625
短期借入金	32,400,000
預 り 金	642,643
未払法人税等	71,000
流動負債 計	40,950,268

【固定負債】

長期借入金	98,290,000
固定負債 計	98,290,000

負債の部 合計

139,240,268

正味財産

△20,089,310